

よしのっ子

明るい笑顔 学び合い 高め合う

学校だより No. 2
令和2年4月30日
吉野町立吉野小学校
発行者
校長 畑 秀 行

今はお昼過ぎです。本来であれば給食を食べ終え、しっかりと空腹を満たした子どもたちが、運動場で元気に遊んだり、教室で楽しくおしゃべりをしたり、思い思いに過ごしている時間です。

しかし、しんと静まりかえった廊下や教室。誰もいない運動場。子どもたちがいない学校は、とても寂しいところです。早く子どもたちの笑顔と笑い声が戻ってくることを願っています。

さて、お子様は、家でどのようにお過ごしでしょうか。早寝早起き朝ご飯、運動を適度にし、健康的に過ごしているでしょうか。計画的に学習をすすめていますか。お手伝いをしていますか。夏休み等の長期休みと違って自由が制限されているので、ストレスを感じる毎日を送っているのではないかと思います。

ところで、新型コロナウイルス感染症の拡大により、奈良県においても「緊急事態宣言」が発令され、臨時休業に加えて子どもたちとの唯一の接点であった臨時登校日もなくなってしまいました。再開予定は7日となっていますが、依然として拡大傾向は収まっていないため、県内では臨時休業の延長を決定している学校も多いようです。本町においても同様に小中学校の臨時休業を5月17日までとし、その後については、子どもたちの健康安全を第一に考え、政府の動向をみて再検討をすることになっています。

【課題について】

臨時休業の延期が決まりましたので、5月8日よりワークシートを中心に新しい単元の学習を始めます。活字だけでは理解しにくい部分がありますので、映像等を活用し支援をする予定です。教育テレビやwebサイト等でも活用できるものがたくさんあります。

また、後ほど学習形態とその学習効果についてご紹介をしますが、講義形式は学習効果が低いといわれていますので、指導にビデオを活用する場合は、ポイントを絞った説明や実演を見てもらえるようなものにしたいと思います。

なお、休業中の課題については、吉野北小学校と学年ごとで話し合いを行い、内容や受け渡し方法等を可能な限りそろえています。前年度の未習分により進み具合に多少差がでてしまうかもしれませんので、ご了承ください。また、職員の出勤が半数に制限されており、その中で打合せ、授業計画づくり、ワークシートづくり、課題の配布と回収、電話連絡等を行っています。職員一同力を合わせて、この窮地を乗り越えたいと思っています。皆様方のご理解とご協力が学校にとっては何よりの力になります。どうぞよろしくお願いいたします。

- ・ 4/30にゴールデンウィーク中の課題を配布します。
- ・ 5/8に各ご家庭に課題の配布と回収に時間帯を決めて訪問します。
- ・ 課題の配布と回収の際は、対面しないようにします。
- ・ 課題は、4教科（国、算、社、理）が中心です。

新学習指導要領について

今年度より新しく学習指導要領が改訂されました。これからの社会がどんなに変化し予測困難な時代になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現するための「生きる力を育む」ことをねらいとしています。これを実現するための手立てとして、3つの柱があります。

○何ができるようになるのか

- ・ 学んだことを人生や社会に生かす力（学びに向かう力・人間性等）
- ・ 実際の社会や生活で活用する力（知識・技能の習得）
- ・ 未知の状況にも対応する力（思考力・判断力・表現力の育成）

○何を学ぶのか

○どのように学ぶのか

「何ができるようになるのか」というのは、通知票などの評価の観点でもあります。また、「どのように学ぶのか」として、アクティブラーニングが重要視されています。アクティブラーニングとは、簡単に言えば、“課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学び”というものです。

与えられた課題をこなすだけではなく、個々の課題に対して、自分や友だちと力を合わせて解決するというものです。

右のピラミッドは、学習形態と学習効果に関するものですが、1、2、3がそのアクティブラーニングにあたり、その効果は学習したこと定の着率が50%～90%以上と言われています。今回の休業の課題にもアクティブラーニングやその学習につながる準備を所々に取り入れています。

【ラーニングピラミッド】

